Theatre MERCURY 2024 年度 夏公演 作会レジュメ 作演出候補 しいなしの

【タイトル】

メランコリックナイトメア(仮)

タイトル候補→エンプティ・メランコリィ、ゆめうつつ

【はじめに】

新公作会で出したもののリメイク版です。どうしてもこの夢を舞台上で表現したいと思い、前回いただいたフィードバックをもとに練り直しました。また、私の考えていることがこのレジュメに全て表出できているか不安です。疑問点等は遠慮なくリアペで叩いてください。

この舞台が終わったらあなたは死ぬことができますか?と聞かれたら私は自信をもって「はい」と答えられます。それほどまでにこの舞台に文字通り命を懸けて臨むつもりです。

テーマは「精神病患者が見た夢の世界」。キーワードは「禁断の果実(林檎)」「夢」

眠っているときの夢という要素もありますし……夢みたいな時間とかって言うじゃないですか。それです。例えば大好きな友達と一緒に出かけた休日とか。そして残酷にもやってくる平日という現実との対比。そんな感じのお話。

覚めない夢なんてありませんから。

ビジュアルとギャップでぶん殴ります。よろしくお願いいたします。

また私事ですが、椎名は去年で大学を辞めています。ですので、時間の融通が利くことと、課題とかテスト等の学校に関することでは 精神が圧迫されないということをお伝えしておきます。

【煽り文】

・ある夜、幸せな夢にうなされた。

【世界観など】

この国は今日も騒がしい「インソムニア」。新聞の記事は一面ミカコという犯罪者と、住人たちが崇拝 しているハヤトが失踪した件でいっぱい。

ミカコはインソムニアに実る禁断の果実を食べたことで国中から指名手配されている。

それを食べると願いが叶うだとか、永遠の美を手に入れられるとか、食べた途端に死んでしまうとかいう噂があるが、絶対に食べてはいけない掟がある。

その永遠の果実が実っている庭園を管理しているのが、本作の主人公ヨシノ。他の住人たちはハヤトを 盲目的に信仰しているが、ヨシノはハヤトに関する記憶が一部欠けている。大切なことを忘れている気 がする、と自覚はあるようだが。

これはファンタジー……と思いきや。

全部嘘!心が壊れた主人公が創り上げた夢という名の妄想の世界。

好きな人を失い、正気をも失った主人公が作り上げた都合のいい世界。

ただただ残酷な現実から目を背けていただけ。それに気付いた主人公はどうなるのでしょうか。 様子がおかしくなっていくファンタジーです。

【登場人物】

<現実世界>

・ヨシノ/淑乃

本作の主人公。「インソムニア」庭園の管理を任されている。ハヤトに関する記憶を一部忘れてしまった。それを思い出すために禁断の果実を食べてしまう。

ハヤトを信仰しており、この男が絡むと頭がおかしくなる。

愛が重い無自覚メンヘラ。頭のおかしい女1。

名前の由来はソメイヨシノ。ちなみに桜の花言葉には「私を忘れないで」っていうのがあるらしい。 忘れてるのはお前だろ!って皮肉です。

・ヤノメ/矢野目

医者。ハヤトの友人であり、廃人になってしまったヨシノを心配している。

インソムニアでは宮廷お抱えの医師。優秀。

・ミカコ/未果子

頭のおかしい女2。非常に性格が悪く不誠実なことを繰り返す最低な人間。ハヤトの恋人。

インソムニアでは、禁断の果実を食べたことで指名手配されている。

・ハヤト/隼人

ヨシノが愛してやまない男。ミカコの恋人だったが、彼女の浮気が原因で自殺する。

インソムニアでは住人全員から崇拝されている。崇拝というか、もはや惚れている。だが失踪中。

※作中には出てきません。存在だけ。この人物に役は充てません。

<インソムニアの住人たち>

・イト

「インソムニア」自称、夢先案内人。気が付いたらそこにいる。どこか掴めない性格でヒマリたちを 翻弄する。パペットを用いて会話をする。ストーリーテラー。

夢先案内人とか言ってますが、椎名は山口百恵に詳しいわけではありません。

・サヨ

ヨシノの自称妹。

反ミカコ勢力筆頭。ヤマトからの命を受け、ミカコを探している。

ちなみに妹ではない。狡猾。

・ヤマト

「インソムニア」最高権力者。ミカコに惚れている。とんでもすっとぼけ野郎。

- ・ゆめびと(エキストラ枠)
- 二人を想定。黒子みたいな役割。舞台オペとかやってもらいます。宮廷の人間。台詞あります。

【あらすじ】

第1幕

1.???ーメランコリックナイトメア

暗転。音声だけが聞こえる。

「手を尽くしましたが……」誰かが死亡した知らせがノイズ混じりに聞こえる。 明転。

2.庭園—談笑

とある庭園に、ひとりの少女が仕事に疲れ眠っていた。こんなところで寝ていると風邪を引くよ、とヤノメが起こす。ヤノメはこの国の医師でヨシノの友人。途中でヨシノの妹だと言うサヨも合流する。3人で他愛のない会話をし、サヨが失踪したハヤトの行方について話す。ふと何かを忘れている気がするとヨシノが呟くと、ヤノメは困ったような顔をし、この庭園には禁断の果実が実っている。食べたらきっとすべてを思い出すだろうが、くれぐれも食べないように、と念を押した。

3.宮廷―楽しい国

ここは楽しい楽しい「インソムニア」。イトは自身をこの国の夢先案内人だと自称し、この国のこと、禁断の果実のこと、ミカコのこと、ハヤトのことをパペットを用いて巧みに説明する。

しばらくしてインソムニア最高権力者であるヤマトの話題に移ると、偉大な音楽が流れヤマトが登場。 ヤマトが階段に腰掛けると(舞台イメージ後ほど載せます)、ミカコに好き放題されてしまったこと、ハヤトがいなくなったことを嘆いている。ミカコに心底惚れていたり、酒を飲みすぎたりと抜けているヤマトに対し「そんなんだからミカコに奪われるんですよ」とゆめびとのひとりが言う。いざとなったら反ミカコ勢力のサヨが何とかしてくれるだろう、と呑気なヤマト。

4.宮廷一暗躍

どうやら外がうるさい。ゆめびとのひとりが様子を見に行った。

サヨだ。ミカコがまだ見つからないことをヤマトに報告し、宮廷を出る。

突然イトが出てきた。「お前は何が狙いだ?」と。サヨはヨシノの妹などではない。ヨシノの記憶が欠けているのをいいことに、嘘をつき妹だと信じ込ませている。すべてはミカコを陥れるため、ハヤトを見つけるためと言うサヨを、イトには理解ができない様子。

5.庭園-誘拐

今日もヨシノは庭園の管理をしている。するとイトがサヨの件について忠告をしにやってくる。そもそもイトと面識がないヨシノは不愉快そうに話を聞いていた。やがてヤノメがやってくる。忠告し終えたイトはヤノメと入れ違いで去っていった。いつものようにヤノメと談笑する。仕事に戻る、とヤノメが庭園から離れると誰かに呼び止められる。サヨだった。「あんたに身代わりになってもらう。」どうやらヨシノとミカコはよく似ているようだ。ミカコを見つけたことにして、自分の手柄にするらしい。だから自分に近づいたのだと。

ヨシノは弁解する間もないまま連れ去られる。訳も分からず、それでも目の前の妹だと思われる人間に こんなお姉ちゃんでごめんね……と。絶望の中、目を閉じた。

6.宮廷-裁判

宮廷に着いたサヨはミカコを見つけたとヨシノを差し出す。

ゆめびとたちが取り押さえようとするが、ヤマトが止める。本物のミカコだと思い込んでいるようだ。 ミカコに惚れているヤマトはどう対応しようかとうんうん唸っている。どうしようもないヤマトにしび れを切らしたゆめびととサヨがヤマトに詰め寄ると、そこにヤノメがやってくる。これは不当な処罰だ、 とサヨを糾弾する。サヨが連れて来た人物はミカコではなく、庭園管理をしているヨシノだと主張。そ の証拠にミカコが入れている林檎の刺青がない。ヤノメの主張が認められ、ヨシノは解放されるが、妹 だと信じていた人間が自分を利用していたことに関してなぜかそこまで気にしていない。まるでサヨの ことは気にも留めていないような。どこか上の空。何か考えているようだ。

イトが登場し、ヨシノの解放を祝う。これでめでたしめでたし……?

7.庭園一告白

ヨシノは、ヤノメにハヤトのことを教えてと聞く。ヤノメは仕方なく話す。ヨシノの友人だということ。 ある日を境に行方が分からなくなっていること。ミカコの恋人だということ。

ハヤトのことを考えていると、この気持ちが恋心だということに気付く。突然ミカコが現れる。禁断の 果実を食べろと言う。食べたらあなたの記憶も戻る、「ハヤト」のことも思い出すかもしれないでしょ う?早く早く、と唆され、禁断の果実を食べてしまう。

食べてしまったことにより、ヨシノはハヤトのことをすべて思い出す。

照明が暗くなり、ストレッチャーが運ばれる。ふらつく足取りでヨシノがその上で眠る。そんな夢みたいな話、あるわけないじゃないか、とヨシノを眺めていたイトが呟く。暗転。

第2幕

1.病室一未果子

音声だけが聞こえる。病院だろうか。

明転。

ヨシノが中央のストレッチャーに横たわっている。背後にミカコ。頬杖をつき微笑みを浮かべ、「起きた?」

驚くヨシノ。目の前の人物、どこかで見たことあるな……と記憶を辿る。

あぁ、あの女だ。私が愛してやまないハヤトくんを地獄に陥れた女。彼女であるにも関わらず浮気を繰り返しハヤトくんを死に至らしめた女。私がこの世で一番憎い女。

何の用だ、と問いてもミカコは無視。薄気味悪い笑みを浮かべ、ずっと何かをぺらぺらと喋っている。 どうやらハヤトへの愛を語っているらしい。気持ち悪い。

2.病室―カウンセリング

ミカコがぺらぺらと喋っていると、面会は終わりだとヤノメがやってくる。ミカコはつまらなさそうに 病室を後にする。

調子はどうかな、とヤノメが問う。ヨシノは淡々と答えているが、ある時態度が一変する。ヤノメが必死にたしなめるが、それでも必死に泣き叫んでいる。

どうにかこうにかして落ち着かせ、ヨシノは眠る。

また、インソムニアで目が覚める。だが今までとはどこか違う。皆がヨシノを責めている。ハヤトが死んだのも、ミカコが好き放題しているのも、この国が作られたのも、全部夢を見たヨシノのせい。

嫉妬に狂うサヨも怠惰なヤマトも、インソムニアの住人は全部ヨシノの分身だと。

しばらくして目を覚まし、ミカコの歪んだ愛と、残酷な現実にヨシノはついに耐えきれなくなってしまう。

いっそ夢の中だけで生きていれば、ずっとずっと幸せなままなんだ。と、発狂したヨシノはその場に倒れる。

ex.病室―マグダラのマリア

ヤノメがミカコの手記を読んでいる。

どんどん壊れていく自身とハヤトに気付いていたこと。本当はハヤトから離れたほうがよかったと自覚していること。でもあなたを愛することはやめられない。愚かなふたりを正当化し、騙し騙し生きていくことしかできなかった。

「あなたは今、すべてから解放されて幸せですか。私は今、憂鬱な悪夢の中にいます。」終幕。

・懸念

- ①ヤマトの名前を変えたい。ハヤトと語感が似すぎ。母音が「お」で終わる名前を募集します。文字数 は問いません。よろしくお願いします。
- ②また銃出てきそう
- ③展開が急すぎるのでシーン追加するかもしれない。
- ④レジュメだとヨシノのイカレ具合が全然見えてこない。

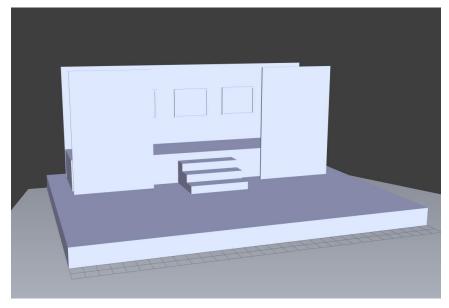
【各セクションについて】

私がある程度精通している分野(デザイン等)に妥協は一切許しません。一緒に頑張ろうね!!

<舞台>

- ・舞台のイメージ、世界観について
- →真っ白。病院みたいな静けさ+花とか植物で装飾。2 レベの壁に大きめの額縁を設置したい。 1 レベパネルの後ろ、階段横に林檎の木を生やしたいです。

舞台と木の参考画像です。拙い 3DCG でごめんなさい。許してください。





https://www.central-s.net/stage/sta_g/sta_g_071.html

- ・舞台の大きさ(レベル数、の公演くらいの大きさ等)
- →2 レベまで。
- ・特殊演出について(降らせ、暗転移動どのくらいとか)
- →大きな場面転換が1回あります。(インソムニア→現実に変わる場面) 暗転移動は2回かな。増えるかもしれない。降らせは後半で1回あります。
- ・中道具について
- →ストレッチャー使いたいです。エキストラの役者が動かします。



<照明>

- ・ホリ幕吊りますか
- →吊りません。
- ・特殊灯台を使うつもりはありますか(IG に置く灯体とか、客に見せるように吊る灯体とか、灯体以外で光るものを使いたいとか、やろうと思えば出来るらしいです)
- **→**ございません。

椎名は照明に関して全く無知です。たくさんご迷惑おかけすると思いますが、何卒よろしくお願いいたします。

<音響>

粉々になった綺麗な宝石を大切に大切に掬い上げるような曲がいいな。 客入れ曲候補▶ プロポーズ/バースデイ-内緒のピアス のインスト音源 カテコ曲候補▶ 病液-miDAL

<映像>

- ・映像投影を使う予定はありますか?
- →あります。
- ・投影面をいくつ使いたいですか?(22 新公では上下 2 面に非同時で投影していました)
- →2 面同時で。

- ・中道具や小道具等に投影する演出は考えていますか?考えている場合は、今イメージできる範囲で 具体的に何に何を投影したいか教えていただけると助かります。(23 夏公の繭みたいな投影も考えてい たらここで書いてください)
- →とくにありません。
- ・公演予告PVや映像配信予告PVを配信したいですか?配信したい場合、作会以降で構いませんが、宣伝美術と同様にテーマやモチーフ等を共有していただきたいです
- →映像配信予告はしたいお気持ち。宣美の欄にカラーリングとモチーフ記載しておくので参考にしてください。
- ・映像配信の開始時期について希望はありますか?
- →とくには。夏休み始まるくらいがいいんじゃないですかね。

<衣装>

- ・時代設定や国、季節など世界観について教えてください
- →現代ちっく、強いて言えば春。

言語化が難しいので役ごとのイメージをご覧ください。

衣装は全て無彩色しか認めません。アクセサリーは金と銀以外×。

- ヨシノ▶右手首に包帯巻く。クソどうでもいいですがヨシノは左利きです。
- ヤノメ▶ 登場時ペストマスクを着けていただきたい⇔着脱のアクトあり。黒マント。
- イト▶ 燕尾服みたいなやつ。両腕にパペット。

ヤマト▶和服。グレー。

- ミカコ▶ 全身黒。あらゆる箇所でヨシノと対称に。ワンピース。タトゥーシール。
- ヨシノ(病室)▶ 全身白。入院着イメージの服×花嫁。白いベール⇔アクトで跳ね除けちゃうかも
- ヤノメ(病室)▶ 黒マント脱いで白衣。
- ゆめびと▶ 黒い和服。レースの目隠し。
- ・特殊な衣装やメイク(しがせかのドレスやビジューのメイクなど)はありますか?またある場合は詳 しいイメージを教えて下さい
- **→**とくにありません。
- ・衣装替えがあれば教えてください
- **→**ヨシノとヤノメがあります。

<宣美>

イメージが想定内であればカラー、モチーフは特に細かく指定はしませんが、参考用にどうぞ。

こういうモチーフもどうですか!っていう提案があればお願いします。

カラー▶ 金(という名のくすんだ黄色とか)、赤、黒、白、植物の色、グレーも使っていいけど映えないからメインで使うのは NG

モチーフ▶ 林檎、後光、ステンドグラス、花嫁のベール、植物全般エトセトラ。

何かしらのプランでコラージュをやりたいと思っています。

(立て看で彫刻やりたいって思ったけど彫刻の経験ゼロだった、悲しい。ミケランジェロとかの何かが彫って置いてあったらテンション上がりませんか?なんで今まで彫刻やってなかったんだろう)

<小道具>

・グレーゾーンの小道具

割れ物、刃物、反射するもの、スマホ、缶・ペットボトルなどの飲み物、電子機器はありますか? →ありません。

・危険アクト

小道具を落とす(特に叩き落とす)、乱闘(舞台、役者ともに危険)などはありますか? →小道具案件か分かりませんが、ギリ視界が見える目隠しをするのってアウトですか? それ以外はとくにありません。

想定している小道具▶本、手紙、手記、パペット2個、林檎、(銃)

\leq web>

- ・役者紹介しますか?
- **→**するつもりです。どうせチーフ私
- ・座組の顔出し NG は許容しますか?
- **→**もちろんです。

<役者>

- 1. 稽古スケジュールを演出陣(作演出、演出助手)に決めていただきます。シフト制か否かは置いておいて、週あたりどれくらいの稽古頻度になりそうでしょうか。
- →週2から3日程度を予定しております。授業があると思われるので土日メインで。多分土日はどちらも稽古で潰れます。平日は夕方くらいかなあ。18-21とか。
- 2. 配役はどのように決めますか。
- →指名制になりそうです。配役 NG とります。役によっては初回の稽古で台本を読んでもらってから決めるかも。また、主人公ヨシノは主宰にしか任せるつもりがございません。あとミカコは私がやります。よろしくお願いします。
- 3. 役者 A がいないと役者 B はほとんど稽古ができない、みたいな間柄(ex.芙オル)はありますか。 →主人公ヨシノの滞空時間が上演時間の半分を超えそうです。基本的にヨシノがいないと稽古ができません。ごめん。
- 4. 役者にとって精神汚染となりかねないシーン(性的、暴力的等)はありますか。
- →直接的な描写はしませんが、性格がトチ狂ってる女たちが好き放題やります。あと後半部分は鬱のオンパレードです。見る人によっては不快に思うかもしれない。知らんが。
- 5. 脚本改変はどの程度受け入れますか。(滑舌の問題による改変や役者の解釈による改変等の許容範囲、もしくは絶対に譲らないところなど)
- →多少の改変はもちろん許容しますが絶対に譲れない箇所もあります。都度聞いてください。ごめん許して。

- 6. 設定上の性転換が可能な役はありますか。もしくは役者の性と違う性の役を当てることはありえますか。
- →出演役者を想定して書いているので性転換はありません。ちなみに、ヨシノ・ミカコ・サヨは女性でヤノメ・イト・ヤマトは男性です。
- 7. どんな劇を目指したいですか?(参考までに、22 冬は「なにかを訴えることや、なにかを表現することを目的とした劇ではなく、なにかを感じ取ってもらうことを 目的とした劇」、23 夏は「駒場史上最も美しく気持ち悪い劇」としていました)
- →私にとって夢のようだった日々の昇華。
- 8. なぜその話を演劇という媒体で行うのですか?
- →私の自己満足。表現することに関して、私はよく写真とか映像を使います。これも最初は写真集で作ろうと思ってました。が、ひとつのツールじゃ収まりきらない。「総合」芸術と呼ばれる演劇でようやくすべてを表現できると思ったので。
- 9. 作演は負担も責任も重い役職です。貴方が倒れると公演完成に滞りが発生します。自信はありますか。
- →はい。運動神経は絶望的ですが体力と忍耐力には自信があります。
- 10.勝算はありますか。
- **→**もちろん。

役者へ、髪を染めたり切ったりする場合は一報ください。

私が派手髪なので色についてはとくに気にしませんが、虹色とかにされたらさすがに止めます。 原色もやめてほしいかも。

【椎名の頭の中が分かるかもしれないプレイリスト ver.2.0】

私は常日頃から音楽を聴きながら何か作業等をすることが多いのですが、そこから作品のアイデアが生まれることもあります。

このレジュメを書くに至るまでに狂ったように聴いていた曲たちをご紹介します。私がカラオケで歌っているようなものばかりですね。完全に好みです。

- ・ギブス-椎名林檎
- ・罪と罰-椎名林檎
- ・暗夜の心中立て-椎名林檎
- ・さらば純情-椎名林檎
- ・白日-King Cnu
- ・死ぬのがいいわ-藤井風
- ・貴方解剖純愛歌~死ね~-あいみょん
- ・スーパーガール-あいみょん
- ・二人だけの国-あいみょん
- ・華奢なリップ feat.ちゃんみな-ジェニーハイ

- ・melt bitter-さとうもか
- ・ずるいよ、、、-あれくん
- ・ダーリン-須田景凪
- ・かみさま-さユり
- ・それは小さな光のような-さユり
- ・アンダーキッズ-ツユ
- ・ド屑-なきそ
- ・パラサイト-DECO*27
- ・だいすき-MILGRAM マヒル(CV:岡咲美保)
- ・愛して愛して愛して-きくお
- ・プロポーズ-内緒のピアス
- ・バースデイ-内緒のピアス
- ・嘘の火花-96 猫
- ・愛のけだもの-神はサイコロを振らない×キタニタツヤ
- ·帝国少女-R sound design
- ·Ham-ずっと真夜中でいいのに。
- ・Dear Mr「F」-ずっと真夜中でいいのに。
- ・サターン-ずっと真夜中でいいのに。
- ・花人局-ヨルシカ
- ・春ひさぎ-ヨルシカ
- ・メリーゴーランド-優里
- ・愛じゃない-ダズビー